

[▶ ホーム](#)
学会案内
[▶ 概要](#)
[▶ 定款等](#)
[▶ 組織・役員](#)
[▶ 事務局・連絡先](#)
市民の皆様へ
[▶ 医療における放射線被曝](#)
[▶ 放射線科の紹介](#)
[▶ 放射線・原子力関連情報](#)
[▶ 放射線医学の歴史](#)
[▶ レントゲンの日](#)
医学生・若手医師へ
[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)
第60回日本医学放射線学会総会案内(II)

2006-6-1 16:30:59

会長 増田 康治

第60回日本医学放射線学会総会を第60巻5号の総会案内(I)でお知らせしましたとおり下記の要領で開催いたします。

記
メインテーマ 放射線科学の新しい波－ 病む人のために －
1. 期日

理事会、評議員会	平成13年4月4日(水曜日)
開会式、学術発表会	4月5日(木曜日)
総会、学術発表会	4月6日(金曜日)
学術発表会、閉会式	4月7日(上)

2. 会場(学術発表)

神戸ポートピアホテル
 〒650-0046神戸市中央区港島中町6丁目10-1
 TEL 078-302-1111
(国際医用画像総合展)
 神戸国際展示場
 〒650-0046神戸市中央区港島中町6丁目11-1

3. 学術発表

一般演題の他に合同特別講演、合同パネルディスカッション、特別講演、会長講演、教育講演、ラウンドテーブルディスカッション、シンポジウム、優秀論文賞講演、フィルムインタープリテーションセッション等を予定しています。

4. 発表形式

口 演:発表時間7分、討論3分の予定で、VTR(S-VHSに限る)の使用も一部の部屋で可能です。
 展 示:写真、図表が上体となる発表はポスターによる展示発表をお勧めします。
 サイバーラド:電子情報機器を用いた発表。(RSNAのinfoRADに相当)

5. 演題応募について

今回は下記の2通りで演題の募集をいたします。ホームページを用いたオンライン登録による方法が新たに可能となりますので、奮ってご応募下さい。

1) 演題申し込み書類による方法

受付開始:

送付先: 〒101-0021東京都千代田区外神田3-5-2 TKビル2F(JMCP内)

第60回日本医学放射線学会総会準備事務局

TEL : 03 - 3251 - 9191 FAX : 03 - 3251 - 9195

演題応募締切: 平成12年10月16日(月曜日)消印有効

* オンライン登録による方法とは締切日が異なります。ご注意ください。

応募方法: 本誌綴じ込みの用紙A-Bに所定事項を記入の上、オリジナル用紙を簡易書留便でお送り下さい。(綴じ込みシールをご利用下さい)

▶ 入会案内
▶ 会員のみなさまへ
[▶ What's New](#)
[▶ 会員向けの情報](#)
[▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)
[▶ 安全に関する情報](#)
[▶ 会報・会告](#)
[▶ 学会誌・出版物](#)
[▶ 学術大会\(春・秋\)](#)
[▶ 地方会案内](#)
[▶ 国際交流](#)
[▶ 関連学会集会](#)
[▶ 利益相反](#)
[▶ 専門医制度](#)
[▶ 医学物理士制度](#)
[▶ リンク集](#)
[▶ 電子放射線診療用語集](#)
会員専用ページへ


閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

 Search

1) 演題ずつ封筒に入れ送付して下さい。(施設毎のまとめ包装はしないで下さい)

<http://www2.convention.co.jp/jrs2001>

2) ホームページを用いたオンライン登録による方法

受付開始:平成12年7月4日(火曜日)

アドレス:<http://www2.convention.co.jp/jrs2001/>

演題応募締切:平成12年10月18日(水曜日)正午

* 演題申し込み書類による方法とは締切日が異なります。ご注意ください。

* この時刻以降は、ホームページでの演題申し込み、変更、削除はできません。

応募方法:ホームページ上のオンライン登録方法に従って、記入もれがないように入力して下さい。「7. 抄録作成要項:オンライン登録による方法」をよくお読み下さい。

6. 抄録作成要項:演題申し込み書類による方法

1) 抄録用紙(A)

* 希望する発表形式と発表区分は下記の区分表の記号を記入して下さい。

発表形式(I)

1. 一般口演(VTR不要) 2. 一般口演(VTR要) 3. ポスター展示 4. サイバーラド

発表区分(II)

[診断]

[治療]

[核医学]

[IVR]

[基礎]

10. 診断一般

20. 治療一般

30. in vivo一般

40. TAE

50. 物理

11. 単純X線

(含治療計画)

31. 治療

41. PTA

51. 生物

12. 超音波

21. 小線源

32. 放射性医薬品

42. 血栓溶解

52. 造影剤

13. MRI

22. 温熱療法

33. 機器・データ処理

43. 動注療法

53. 被曝、防護

14. CT

23. 粒子線

34. in vitro

44. 非血管

54. 装置、技術

15. 血管造影

24. 薬剤

35. その他

45. 器具

- 55. 画像情報
- 16. その他
- 25. 定位放射線照射
- 46. 生検
- 56. その他
- 26. その他
- 47. スtent
- 48. その他

発表区分(III)

- A.脳脊髄
- B.頭頸部
- C.乳腺、内分泌
- D.呼吸器(縦隔含む)
- E.心大血管
- F.肝、脾
- G.膵胆道
- H.消化管
- I.泌尿器(後腹膜腔含む)
- J.生殖器
- K.骨軟部(脊椎含む)
- L.末梢血管、リンパ管
- M.小児
- N.救急
- O.PACS関連
- P.その他

* 演題名と所属(略式)・氏名の終りで改行し、行をあげずに書いて下さい。

* 抄録は、目的、方法、結果、結論等に分けて書き、文中に発表者や施設名は入れないで下さい。

* 演題名、所属、氏名を合わせて抄録全体の字数は800字以内、1行30字程度で枠内に直接プリントまたは、コピーを貼り付けて下さい。(フォトコピー用ではありません)

* 演題名、所属、氏名、抄録内容、枠内のすべてをワープロで作成し、そのフロッピーディスクも添付して下さい。

フロッピーディスクの内容は、抄録集の咀嚼に使用しますので、内容をテキスト形式で保存し、ラベルに所属、氏名、使用機種とワープロソフト名を明記して下さい。

また、古いワープロ専用機等ではフロッピーディスクの内容が読めない場合もありますので、できるだけMacintoshあるいはWindows機での作成をお願いします。

【抄録例】

3D-FISP法を用いたdynamic MR による肝癌検出能:MDCTとの比較

九州大・放 本田 浩、黒岩俊郎、.....

目的:肝癌の検出能を3D-FISP法を.....

2)演題申込用紙(B)

* 演題名は、抄録用紙(A)の演題名の部分コピーを貼り付けて下さい。

* 希望する発表形式と発表区分は、抄録用紙(A)に記入して下さい。

* **発表者は平成12年10月16日現在の正会員**に限ります。入会手続きは、同日までに必ず完了しておいて下さい。ただし、外国人留学生はこの限りではありません。(外国人留学生であることを証明する、所属長の書類を添付して下さい)

* **会員番号の記入がない場合は非会員**とみなします。

* 非会員連名発表者は、1人1演題につき4,000円が必要です。**非会員連名発表費振込受領証のコピーが貼り付けてないものは受付できません**のでご注意ください。

ただし、外国人留学生はこの限りではありません。(外国人留学上であることを証明する、所属長の書類を添付して下さい)

3) 演題申込受領書および演題採否通知書

* 事務局で作成したハガキで送付いたします。

4) 演題の採否、および発表形式、区分

* 演題の採否、発表形式、区分の決定は、プログラム委員を経て会長に一任させていただきます。

* 決定の通知は、平成12年12月下旬までに行う予定です。

7. 抄録作成要項:オンライン登録による方法

1) 登録を始める前に、Microsoft Word にて、「抄録原稿」を作成し、デスクトップ上などに保存しておいて下さい。

2) 「抄録原稿」には演題名、所属、氏名を含みます。フォントは細明朝体または、MS明朝体で、文字のポイントは12ポイントです。サイズは1行32字詰め、25行で作成して下さい。

3) ブラウザ(Netscape Navigator 4.01以上、Netscape Communicator 4.01以上、Internet Explorer 4.0以上)と登録プログラム相性、

申込者のコンピューター環境などの問題で、登録できないこともありますので、必ず事前にテストを行って下さい。

4) テスト画面にて登録した演題は、本登録とはなりませんのでご注意ください。

5) 演題を最初に登録する際に、任意のパスワードを決めていただきます。これと受付番号(自動付与)を用いることで、

演題締切期限前であれば内容の変更、削除が可能です。ただし、パスワードの記録および機密保持は、登録者の管理に依存します。

パスワードに関する問い合わせには、一切応じられませんので、必ずパスワードを控えておいて下さい。

6) その他、詳細は、ホームページ上の注意事項をご参照下さい。

8. 参加登録費等

* 事前参加登録の締切は平成13年2月28日で、参加登録費は10,000円です。

期日までに本誌綴じ込みの事前参加登録費専用振替用紙にて送金して下さい。(非会員連名発表費の振込先とは異なりますのでご注意ください)

平成13年3月下旬にネームカードをお送りします。ネームカード送付先は学会誌送付先と同じです。

ネームカードが無いと入場できませんので、学会当日には必ずご持参下さい。

* オンライン登録にて抄録を送られる場合で、非会員連名発表者を含む場合には、非会員連名発表者登録料を振り込み後、納入済みの項目をチェックして下さい。

* 事前参加登録費の返却は、ネームカード発送前に限り、手続き料を差し引いて応じます。ネームカードの発送後の返却はいたしませんのでご了承下さい。

* 当日の参加登録費は12,000円となります。

* 非会員連名発表者は1人1演題につき4,000円です。本誌綴じ込みの非会員連名発表者専用振替用紙で振り込んで下さい。

演題申込用紙(B)に非会員連名発表費振込受領証のコピーの貼り付けが必要です。(事前参加登録費の振込先とは異なりますのでご注意ください)

* 不採択の場合は、非会員連名発表費は返却いたします。

9. その他

交通、ホテル等のご案内は、日本旅行を予定しております。詳細は本誌60巻12号(10月号)に掲載予定です。

10. 問い合わせ先

* 演題審査関係: 〒812-8682 福岡市東区馬出3丁目1-1
九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学
第60回日本医学放射線学会総会準備委員会事務局
TEL: 092-642-5693、5695
FAX : 092 - 642 -5708
E-mail : sasaki@radiol.med.kyushu-u.ac.jp

* 演題送付先ならびに登録事務関係:
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-5-2
TKビル2F(JMCP)
第60回日本医学放射線学会総会準備事務局
TEL : 03-3251-9191 FAX : 03-3251-9195

* ホームページによる演題申し込み関係
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル4階
日本コードベンションサービス株式会社 内
日医放総会2001演題申込担当 宛
FAX : 03-3508-0820
E-mail : jrs2001@convention.co.jp

[このページのトップへ戻る](#) ↑